



教育理念（あいことば）
やさしさ 勇気 喜び そして 夢

タカラッキー

宝木小学校だより 令和5年度 第2号

学校HP用QRコード



宇都宮市駒生町 3364-29

Tel : 028-624-0317

<http://www.ueis.ed.jp/school/takaragi/>

（発行者 亀和田 淳一）

令和5年 5月23日発行

～ 風薫る季節… 集会・異学年交流など続々再開 学習も活き活きと ～

令和5年度がスタートして早2か月が経とうとしています。1年生もすっかり学校生活のリズムに慣れ、全児童692名は毎日元気に学習や活動に取り組んでいます。

連休明けの5月8日からは、新型コロナウイルス感染症も感染法上の位置付けが5類となるなど、これまで3年間の制限下の学校生活は少しずつ変わろうとしています。

始業式からの全校生が一堂に会した集会をはじめ、学年集会も随時開催するようになり、また、様々な学習や活動も活性化してきました。学年によっては校外に出た学習も再開しています。過ごしやすいく気候になったこともあり、これからますます活動的で充実した取組が続いていきます。



1年生を加えた全校朝会



学年集会もスタート



1年生を迎える会



6年生が毎日1年教室でお世話



元気に取り組んだ体力テスト



1年生は朝顔、2年生は野菜のお世話

～ 授業参観・PTA 総会・学級懇談会 お世話になりました ～

4月19日（水）に行われました授業参観に引き続き、PTA総会、学級懇談会とご来校いただきました保護者の皆様にはたいへんお世話になりました。今後も6月、12月、2月と授業を公開させていただく予定です。また、親子活動などへのご協力もどうぞよろしくお願いいたします。



制限なしの授業参観



放送でのPTA 総会



学級懇談会

～ 豊かな心と正しい生活習慣を育む「宝木っ子プロジェクト」始動～ 「当たり前のことを当たり前に」…ご家庭でもぜひご協力を！

子供たち一人一人が落ち着いた環境の中で安定した学校生活を送ることこそが、望ましい友人関係づくりや学級への所属意識の向上、そして何よりも学習に前向きに取り組む態度に結び付くものと考えています。

そのために、今年度も「当たり前のことを当たり前にできる」宝木っ子を目指し、右のような重点項目に取り組んでいます。これは学校だけで習慣化できるものではありません。ぜひ、ご家庭でも、「やって当たり前」のご協力をお願いします。

今年度の取組を「児童指導だより」で定期的に発行します。そちらもぜひお読みいただき、ご協力をお願いします。

- 宝木っ子プロジェクト5
くめさばあたりまえチャンピオン
- ① 宝木っ子は元気なあいさつ！
大きな返事！
 - ② 言葉づかいはかたよくです。「ます」。
 - ③ 正しく使おう 学校のもの・自分のもの
 - ④ きれいにしよう 学校を！
 - ⑤ 下駄箱は くつとつわばき どうえよう
 - ⑥ 歩こう 右側を！ ろうかと階段
 - ⑦ つけよう！ 名札
 - ⑧ 時計を見てきびきび行動
やろう 5分前行動

～ 5月はいじめゼロ強調月間～

今月のいじめゼロ強調月間に合わせて、今、特に取り組むべき課題を最近の子供たちの様子から検討しました。実際に起きている事例などから、今回は大きく以下の二つの取組を重点化しています。相手が傷つくような「ちくちく言葉」は、相手の気持ちを考えることなく安易に使ってしまっている傾向があります。また、スマートフォンやゲーム機等の所有率が高まるにつれ、使い方を誤ったトラブルも増えてきました。

○日常の会話の中に潜む言刃(ことば)

右表はある中学校の調査結果ですが、本校でも、子供たちから「言われると傷つく言葉」を出させながら、皆でそういった言葉の怖さを考える活動を計画しています。仲の良い友達にも簡単に使ってしまう様子も見られます。

つい安易な気持ちで使った言葉が実は相手を深く傷つけているかもしれない・・・その重大さに気付いてほしいと思います。

ある中学校の「ちくちく言葉」上位	
1	死 ね
2	き も い
3	う ざ い
4	く さ い
5	消 え ろ

いじめゼロ強調月間

期間：5月1日（月）～5月31日（水）

いじめゼロ

しない・まけない・ゆるさない



宇都宮市教育委員会

OSNS に潜む落とし穴 ※「あんしん・あんぜん 情報モラル オンライン」より引用

上記の「ちくちく言葉」は、顔を合わせていても言われれば心に刺さる言葉ですが、今、大きな問題となっているSNSトラブルは、表情が見えない、声のトーンが分からない「文字」だけのやり取りだからこそ、問題をより難しくしています。気軽に、短い言葉で交わすやり取りの言葉（文字）に、どれだけの危険性や意図しない受け取り方が潜んでいるか…学年に応じた具体的な指導を行っていきたいと考えています。ご家庭でも、使い方について再度話し合ってくださいなど、トラブル防止にぜひご協力ください。

スマートフォンやタブレットでSNSを使う時は、メリット・デメリットをしっかりと理解した上で使うことが大切です。

メリット

- 多くの人とつながることができる
- 色々な情報を発信・受信できる



デメリット

- 個人情報の流出の危険性
- 不用意な発言や失言によるひぼう中傷や炎上
- SNSを利用したいじめやトラブル



例

「文字」を介しての間接的なコミュニケーションは、感情が伝わりにくい、誤解が生じやすい、書かれた情報がたくさん人の目に触れてしまうなどの問題点を含んでいます。これらの特性を持っていることを理解した上で、どんな配慮が必要なのかを子供たち自身が判断し、ネットワーク上のコミュニケーションを適切に活用できるようにしていくことが大切です。

「何 言ってんだよ。」という同じ言葉でも、表情を見ると込められた気持ちが違います。

「何 言ってんだよ。」



あきれている

「何 言ってんだよ。」



怒っている